

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	福祉ラボ アルファスプライト 第1事業所
住 所	長岡市緑町1-38-431
電話番号	0258-84-7277

事業所番号	1510201112
管理者名	原 真人
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 (株) アルファスプライト 打合せ室</p> <p>実施日程 ①R6年7月～R7年1月②R7年3月</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>①介護技術に関する研修 (対象者 2名)</p> <p>②ビジネスマナー研修 (対象者 14名)</p>	<p><活動の様子></p> <p>介護技術に関する研修 課題 一例</p> <p>どんな危険がひそんでいるか？</p> 
<p><目的></p> <p>①介護技術に関する研修：介護職への就職を目指す介護助手実習中の利用者社員向けの研修。専門性を学び、就職へ向けてスキルアップを目指す。</p> <p>②ビジネスマナー研修：就職後のマナーを座学研修にて学ぶことで、日々の就労訓練でも意識できるようになる。</p>	
<p><成果></p> <p>①介護の専門職としての知識を学ぶことで、スキルアップができた。実習中の気になることを質疑応答で研修講師に確認することもできた。実習の中では、実践できない箇所もあるため、今後のチャレンジに期待する。</p> <p>②ビジネスマナー（身だしなみ）の研修を通して、自分の身だしなみのチェックを行うことが出来た。研修後に身だしなみを意識して散髪を行ったものなど行動へ学びをつなげたものがいた。ビジネスマナー研修の回数が少ないため、次年度は実施回数を増やしていきたい。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>①介護技術に関する研修は、介護職を目指している利用者社員が対象なので、少数精鋭で質の高い研修を実施できている。実習の場も充実しているのので、今後も継続して実施していきたい。</p> <p>②ビジネスマナー研修は、利用者社員が客観的に自分と向き合う場として有意義であったと感じた。内容については、あまり高度にならないように基礎的な内容を何度も実施していくことで、就職時に基本的なビジネスマナーを身に付けることができるように次年度も回数を増やして開催していきたい。</p>	
連携先企業（担当者）	福祉ラボ アルファスプライト 第1事業所 二國 正和

利用者からの意見・評価

<p>①介護技術に関する研修参加者の声：動線に物を置かないなどの具体的な注意事項や、認知症のご利用者様の特性等を学べてためになった。また、接遇の大切さのような基本的な事も学べた。</p> <p>②ビジネスマナー研修参加者の声：ロープレで言葉に詰まりました。普段から慣れていないと言葉は出てこないものだとなりました。また、顔のテカリなど普段気にしていないことも気にしなければいけないことがわかりました。</p>
--